



ファームウェア バージョン :	R1.10.B008	
ハードウェアバージョン :	DXS-1100-10TS	A1
	DXS-1100-16TC	
発行日 :	2017/10/6	

本リリースノートには、D-Link 製スイッチのファームウェア更新に関する重要な情報が含まれています。ご使用のスイッチに対応するリリースノートであることを確認してください。

- 新しいスイッチにインストールを行う際には、デバイス上のハードウェアバージョンの表示を確認し、ご使用のスイッチがファームウェアのシステム要件を満たしていることを確認してください。ファームウェアとハードウェアの互換性についての詳細情報は、“変更履歴とシステム要件”の項を参照してください。
- 新しくリリースされたファームウェアへのアップグレードを行う場合は、“アップグレード手順”の項を参照しながら正しい手順でファームウェアのアップグレードを行ってください。

スイッチ本体に関する詳細な情報が必要な場合は“ユーザマニュアル”を参照してください。

## 目次 :

変更履歴とシステム要件 : .....	2
アップグレード手順 : .....	2
追加機能 : .....	5
MIB の変更点 : .....	5
修正した問題点 : .....	5
既知の問題 : .....	5

## 変更履歴とシステム要件：

ファームウェアバージョン	リリース日付	モデル	ハードウェアバージョン
R1.10.B008	2017/10/6	DXS-1100-10TS DXS-1100-16TC	A1

## アップグレード手順：

ファームウェアアップグレードは、WebGUI から実行することができます。

### Web-UI を使用するアップグレード

1. Java SE runtime environment をダウンロードして、お客様の PC にインストールします。
2. ブラウザを起動し、システムの IP アドレスを指定してスイッチにアクセスします。  
デフォルトのシステム IP アドレス：10.90.90.90  
デフォルトのログインユーザ名：admin  
デフォルトのログインパスワード：admin
3. [Tools] メニューから[Firmware Upgrade & Backup]を選択します。



### HTTP 経由でファームウェアのアップグレードを行う場合：

- (1) [Firmware Upgrade from HTTP]を選択します。
- (2) [参照]をクリックしてローカル PC 内のファームウェアファイルを指定 →[Destination URL]にファームウェアが保存される場所とファームウェアのファイル名を入力します。

 A screenshot of the 'Firmware Upgrade from HTTP' configuration page. It features two input fields: 'Source URL' with a '参照...' (Reference) button next to it, and 'Destination URL' with a '64 chars' character limit indicator. An 'Upgrade' button is located at the bottom right of the form.

- (3) [Upgrade]をクリックします。
- (4) ファームウェアのアップグレードが開始され、進行状況を示す画面が表示されます。そのままお待ちください。

**注意：ファームウェアのダウンロード中およびスイッチの再起動中に、電源を切らないでください。電源を切ると、起動に失敗し、起動できなくなることがあります。故障の原因となりますので、ご注意ください。**

- (5) アップグレードが完了すると、ステータスが「Done.」と表示されます。手順 4 に進んでください。

**TFTP 経由でファームウェアのアップグレードを行う場合：**

- (1) [Firmware Upgrade from TFTP]を選択します。
- (2) 以下の画面で必要事項を入力します。

TFTP Server IP : IPv4 または IPv6 を選択し、TFTP サーバの IP アドレスを入力します。

Source URL : ファームウェアのファイル名を入力します。

Destination URL : ファームウェアが保存される場所とファームウェアのファイル名を入力します

- (3) [Upgrade]をクリックします。
- (4) ファームウェアのアップグレードが開始され、進行状況を示す画面が表示されます。そのままお待ちください。

**注意：ファームウェアのダウンロード中およびスイッチの再起動中に、電源を切らないでください。電源を切ると、起動に失敗し、起動できなくなることがあります。故障の原因となりますので、ご注意ください。**

- (5) アップグレードが完了すると、ステータスが「Done.」と表示されます。手順 4 に進んでください。

4. Web GUI 画面左側のメニューで[Management] → [File System]を選択します。

5. [Path]にファームウェアを格納した場所のパスを入力し[Go]をクリックします。または、[Drive]欄のリンクをクリックします。

6. ブートアップファイルに指定するファイルの[Boot Up]をクリックします。

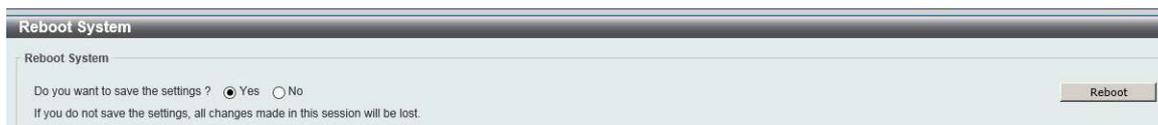
Index	Info	Attr	Size (byte)	Update Time	Name	Boot Up	Rename	Delete
1	RUN	-rw	9302908	Jan 01 2000 00:05:45	DXS-1100_Run_1_10_B0...	Boot Up	Rename	Delete
2	RUN(*)	-rw	9076588	Jan 01 2000 00:02:25	DXS-1100_Run_1_00_02...	Boot Up	Rename	Delete
3	CFG(*)	-rw	12533	Jan 01 2000 00:03:09	config.cfg	Boot Up	Rename	Delete
4		d--	0	Jan 01 2000 00:00:02	<a href="#">system</a>		Rename	Delete

100139008 bytes total (81704960 bytes free)  
(\*) -with boot up info

※Info 欄の \* は、現在ブートアップファイルに指定されていることを表します。

7. ブートファイルの指定に成功すると「Success」と表示されるので、画面の「OK」をクリックします。
8. [Tools]→[Reboot System]を選択します。

9. 「Do you want to save the settings?」で「Yes」を選択し、スイッチを再起動します。



10. リブートの進行状況が表示されるので、そのままお待ちください。
11. 再起動完了後にログインし、「Device Information」画面でファームウェアがアップデートされたことを確認します。

**追加機能：**

ファームウェアバージョン	追加機能
R1.10.B008	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. DDP v0.26 に対応致しました。</li> <li>2. TLS v1.2 に対応致しました。</li> <li>3. Web UI のログインページで、ユーザ名に「admin」が自動入力されるように改善致しました。</li> <li>4. D-link Network Assistant 3.0.2.7 に対応致しました。</li> </ol>

**MIBの変更点：**

ファームウェアバージョン	変更点
R1.10.B008	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. プライベート MIB を追加致しました。</li> <li>2. SystemOID に、SW1100PRIMGMT.mib を追加致しました。</li> </ol>

**修正した問題点：**

ファームウェアバージョン	修正した問題点
R1.10.B008	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. CPU 使用率の機能が正しく動作しないことがある問題を修正致しました。</li> <li>2. 脆弱性に関する問題を修正致しました。</li> <li>3. 別セグメントから WebUI にアクセスする場合に、表示に時間がかかることがある問題を修正致しました。</li> </ol>

**既知の問題：**

ファームウェアバージョン	既知の問題点
R1.10.B008	特になし

Copyright 2006-2017 D-Link Japan K.K.